

1) システムの名称 :

画像ファイリングシステム Claio (クライオ)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

5. 画像検査系、 1.1. 患者説明・情報開示系

3) 特色 :

画像ファイリングシステム Claio は、紙カルテレス化を行う過程で取りこぼされやすい画像やデータを効率よく管理し、価値ある利用を行うことができるシステムです。検査機器 1 台の画像データから、大規模病院にある各診療科の自科検査、各種紙データなどのトータルファイリングまで幅広く利用できます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

■院内の様々なデータを一元管理

DICOM モダリティやエコー、内視鏡などの検査データを始め、デジタルカメラの静止画や動画、スキャナ画像といった画像系データのファイリングだけでなく、様々な数値系検査データも全て Claio で管理することができます。他部門システムや PACS のキー画像管理や検査ポータルとしても利用でき、患者に関する幅広いデータを一元管理します。統合したデータは、電子カルテ端末などを利用して院内のどこからでも閲覧することができます。



■二次利用

手描き



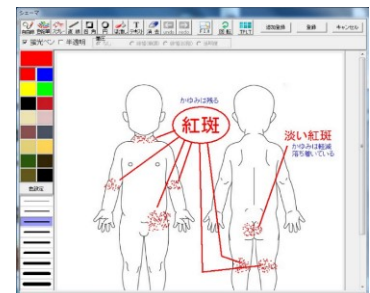
画像の上に直接、自由に手描きすることができます。

レポート貼り付け



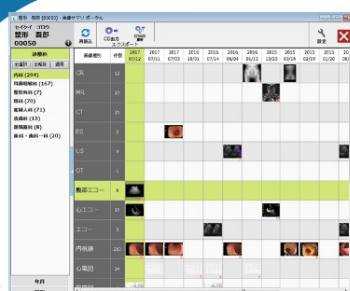
専用レポートに画像や動画を貼り付けることができます。

シェーマ

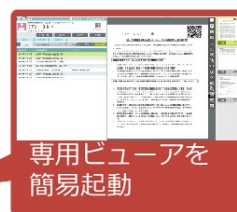


ペンタブレットを活用して様々なシェーマを記載できます。

■画像サマリ機能



文書・画像一覧 (ポータル)



検査機器データはもちろん、PACS などの部門システムや文書作成システム、アーカイブシステムと連携し、各システムで管理される画像や文書も同一の画面で参照することができます。画像サマリから各システムの専用ビューアを簡易起動することもできます。

■電子カルテ連携

電子カルテへサムネイル画像を送り、診療記事と共に画像を参照できます。また、サムネイル画像から Claio を起動して該当画像をダイレクトに参照することもできます。

Claio

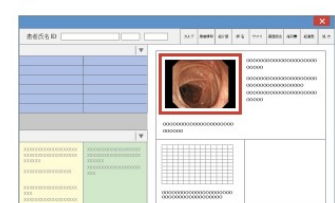


画像送信・サムネイル表示



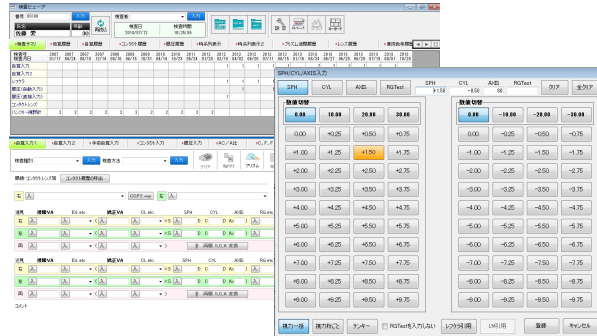
Claio 起動・画像参照

電子カルテ



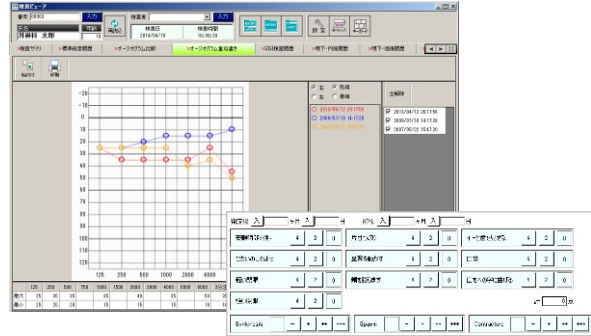
■検査の多い「眼科」や「耳鼻科」に特化したインターフェイス

眼科専用インターフェイス



専用入力テンプレートを利用して、効率良く自覚入力などの検査データ入力を行うことができます。パネルD-15などの図形で表す検査にも対応しています。

耳鼻科専用インターフェイス



オーディオメータから取得した数値データを元にグラフ化し、重ね書きや比較が行えます。その他、専用テンプレートを利用したスコア入力なども行えます。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- ・ HL7 形式による患者検索
- ・ DICOM (Ver3.0) / Storage (C-STORE SCP/SCU) / Storage Commitment SCU / Query Retrieve (C-FIND SCP, C-MOVE SCP)
- ・ DICOM QIDO / WADO SCU
- ・ IHE XDS.b
- ・ SS-MIX ストレージ利用範囲：ストレージ作成

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

- サーバ構成
 - シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成、クラスタ構成、仮想環境)
 - オペレーティングシステム：Windows Server 2019 Std
 - DBMS：Microsoft SQL Server 2019 Std
 - CPU：Intel® Xeon® Processor E5-2623 v3 (10M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上
 - メインメモリ：16GB 以上
 - HDD：3TB(実行容量) 以上
- クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載
 - オペレーティングシステム：Windows10
 - CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上
 - メインメモリ：4GB 以上推奨
 - 画面解像度：SXGA(1280×1024) 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院担当者様及びモダリティメーカー様と打合せ (6 回程度) ・ 通常 2~4 か月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

ソフトウェア・導入作業費用：7~8 桁

9) 保守の内容と費用：

- 保守内容
 - 対応内容：稼働時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い
 - 障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認
 - 前提条件：リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合
- 保守費用
 - システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

株式会社ファインデックス <https://findex.co.jp>
 事業所：東京本社、四国支社、大阪支店、福岡支店、札幌支店、那覇支店、京都支店、新潟支店

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。
https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html